

産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 5 月 28 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市清里区寺脇777-1

氏名 (株)三原田組

代表取締役 三原田清隆

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-528-3123

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

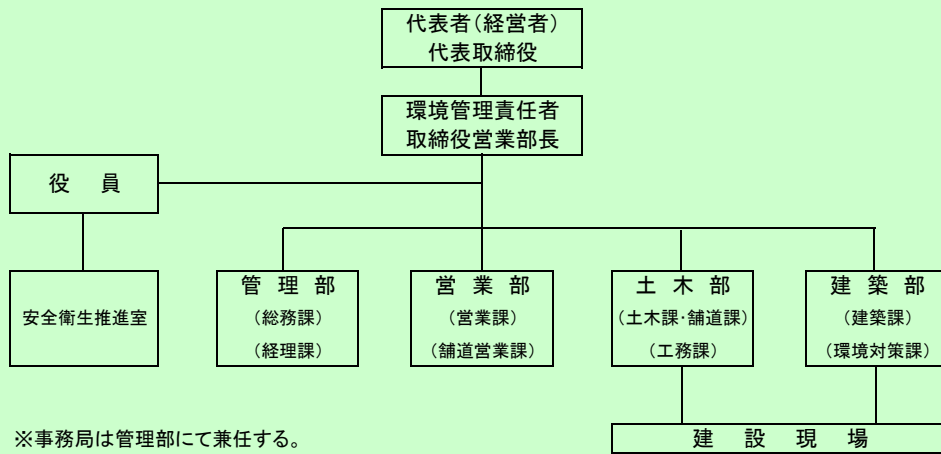
事業場の名称	(株)三原田組
事業場の所在地	新潟県上越市清里区寺脇777-1
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 492百万円 (税込み)
③ 従業員数	47人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[元請工事現場 産業廃棄物発生] -- "(マニフェスト発行)" --> B[産廃A] B --> C[自社にて収集運搬] C -- "・処分用委託契約" --> D[中間処理施設又は最終処分場] A --> E[産廃B] E --> F[収集運搬業者①] F --> D A --> G[産廃C] G --> H[収集運搬業者②] H --> D </pre> <p>※収集運搬業者・処分業者との委託契約は、工事開始前(産廃発生前)に締結する。</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (29 年度) 実績】								
産業廃棄物の種類		コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード	
排出量		930.89 t	2,235.55 t	5.87 t	7.52 t	91.30 t	1.01 t			
産業廃棄物の種類		石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等				
排出量					0.05 t	0.30 t				
(これまでに実施した取組)										
② 計画		【目標】								
産業廃棄物の種類		コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード	
排出量		950.00 t	2,250.00 t	6.00 t	8.00 t	10.00 t	1.00 t			
産業廃棄物の種類		石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等				
排出量					1.00 t	1.00 t				
(今後実施する予定の計画)										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設現場で発生する産業廃棄物は法律に基づき適正処理を行っている。 また、発生残土は、汚泥とにならないもの(コーン指数200以下)は廃棄物処理法の対象外であり、建設副産物として埋立て・盛土材として使用。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ほぼ現状通り。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									

【前年度（29年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	全処理委託量		930.89 t	2,235.55 t	5.87 t	7.52 t	91.30 t	1.01 t	
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	3.90 t	6.45 t	91.30 t	0.00 t		
再生利用業者への処理委託量		930.89 t	2,235.55 t	5.87 t	7.52 t	0.00 t	1.01 t		
認定熱回収業者への処理委託料		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	全処理委託量		t	t	t	0.05 t	0.30 t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t	t	0.05 t	0.30 t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量		t	t	t	0.00 t	0.00 t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料		t	t	t	0.00 t	0.00 t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t	t	0.00 t	0.00 t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施									

① 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	金属くず	廃プラ類	建設汚泥	木くず	ガラスくず	石膏ボード
	全処理委託量	950.00 t	2,250.00 t	6.00 t	8.00 t	10.00 t	1.00 t		
	優良認定処理業者への処理委託量			4.00 t	7.00 t	10.00 t			
	再生利用業者への処理委託量	950.00 t	2,250.00 t	6.00 t	8.00 t		1.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	一般廃油	蛍光灯	安定型混合廃棄物	廃石綿等			
	全処理委託量				1.00 t	1.00 t			
	優良認定処理業者への処理委託量				1.00 t	1.00 t			
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(今後実施する予定の取組)									
分別を確実にを行い再資源化に努める									
※事務処理欄									

第 面 について